

平成27年度

数 学 問 題

(理学部・工学部・医学部医学科)

注 意 事 項

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開かないこと。
- 2 問題冊子は全部で2ページである。脱落のあった場合には申し出ること。
- 3 解答用紙は全部で5枚である（第4問の解答用紙が2枚用意されている）。各ページ
所定欄に、それぞれ氏名、受験学部、受験番号（最後のページは、左右2か所）を忘れ
ずに記入すること。
- 4 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- 5 解答用紙の裏面を計算に使ってもよい。
- 6 机上に各自の「受験票」と「大学入試センター試験受験票」を出しておくこと。
- 7 問題冊子は持ち帰ること。

第 1 問 (50点)

$a > 0, b > 0$ とする. xy 平面において, 原点を通る傾き正の直線が, 直線 $y = -a$ と交わる点を P とし, 直線 $x = b$ と交わる点を Q とする. P の x 座標を p とし, 線分 PQ の長さを L とおくと, 次の問いに答えよ.

問 1 L^2 を a, b, p を用いて表せ.

問 2 a, b を定数とし, p を $p < 0$ の範囲で変化させるとき, L^2 を最小にする p の値を求めよ.

問 3 問 2 で求めた p の値を p_0 とする. また, c を $a^{\frac{2}{3}} + b^{\frac{2}{3}} = c^{\frac{2}{3}}$ を満たす正の実数とする. $p = p_0$ のときの L^2 の値を c を用いて表せ.

第 2 問 (50点)

関数 $f(x), g(x)$ を $f(x) = e^{-x} \sin x, g(x) = e^{-x} \cos x$ とおく. $f(x), g(x)$ の不定積分を $I = \int f(x) dx, J = \int g(x) dx$ とおく. k を自然数とし, $(k-1)\pi \leq x \leq k\pi$ において, 2つの曲線 $y = f(x), y = g(x)$, および, 2直線 $x = (k-1)\pi, x = k\pi$ で囲まれる2つの部分の面積の和を S_k とおく. 次の問いに答えよ.

問 1 $I = J + F(x) + C_1, J = -I + G(x) + C_2$ を満たす関数 $F(x), G(x)$ を求めよ. ただし, C_1, C_2 は積分定数である.

問 2 I, J を求めよ.

問 3 S_k を求めよ.

問 4 $\sum_{k=1}^{\infty} S_k$ を求めよ.

第 3 問 (50 点)

1 枚の硬貨を何回も投げ、表が 2 回続けて出たら終了する試行を行う。ちょうど n 回で終了する確率を P_n とするとき、次の問いに答えよ。

問 1 P_2, P_3, P_4 を求めよ。

問 2 P_{n+1} を P_n および P_{n-1} を用いて表せ。ただし、 $n \geq 3$ とする。

問 3 $n \geq 2$ のとき、 $\frac{P_n}{2} \leq P_{n+1} \leq P_n$ が成り立つことを示せ。

第 4 問 (50 点)

O を原点とする座標空間内に点 $A(0, 0, 1)$, $B(1, 0, 1)$, $C(1, 1, 1)$ が与えられている。線分 OC を 1 つの対角線とし、線分 AB を一辺とする立方体を直線 OC の周りに回転して得られる回転体 K の体積を求めたい。次の問いに答えよ。

問 1 点 $P(0, 0, p)$ ($0 < p \leq 1$) から直線 OC へ垂線を引いたときの交点 H の座標と線分 PH の長さを求めよ。

問 2 点 $Q(q, 0, 1)$ ($0 \leq q \leq 1$) から直線 OC へ垂線を引いたときの交点 I の座標と線分 QI の長さを求めよ。

問 3 原点 O から点 C 方向へ線分 OC 上を距離 u ($0 \leq u \leq \sqrt{3}$) だけ進んだ点を U とする。点 U を通り直線 OC に垂直な平面で K を切ったときの切り口の円の半径 r を u の関数として表せ。

問 4 K の体積を求めよ。

※ この問題の解答用紙は 2 枚用意されている。

